

国際ロータリー第 2840 地区 [群馬] 2022-2023 年度 **ガバナー月信**

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

To Rotary club presidents and secretaries

2022.11

Vol.5



みんなのロータリー、みんなでロータリー、
さあ！奉仕に出かけよう

It's our Rotary, Make action together, Let's serve others.

Rotary



2022～2023年度の国際ロータリー
RI会長 テーマとロゴ



イマジン ロータリー

2022～2023年度の第2840地区
地区ガバナー スローガンとロゴ



みんなのロータリー、みんなでロータリー、さあ！奉仕に出かけよう

It's our Rotary, Make action together, Let's serve others.



メッセージ

- 2 ガバナーメッセージ

各種報告

- 3 2022年規定審議会レポート4
7 第3回ガバナー補佐・委員長合同会議
8 第1回ICT推進委員会
10 米山記念奨学生カウンセラー研修会
11 米山記念奨学セミナー
12 地区補助金委員会「地区補助金申請・報告のビデオ作製会議」
13 女性ネットワーク委員会「寄附事業報告」
14 第2回地区補助金委員会

お知らせ

- 15 ガバナー公式訪問要領・ガバナー公式訪問日程表
18 2022-2023年度 地区主要行事予定表
21 2022年9月各クラブ理事会・例会開催状況
22 ロータリーコーディネーターNEWS
25 出席報告・My Rotary登録率
27 新会員紹介
28 新会員 入会実績報告（9月末現在）

ガバナーコラム

- 29 短評
30 編集後記・ガバナー事務所よりお願い



国際ロータリー第2840地区
2022-2023年度
ガバナー 中野正美

今月はロータリー財団月間です。世界インターアクト週間も含まれています。

「ロータリー災害救援補助金」について述べてみます。『ロータリー災害救援補助金は、過去6カ月間に自然災害により被災した地域における救援および復興活動を支援する。補助金は、被災地域にある地区にのみ授与される。補助金は基本的な物資を提供するために使用できる』とあります。“自然災害”ではありませんがウクライナ戦争の被災地を支援できるとRIとTRFは判断しました。この補助金は、被災地が手を挙げて支援を希望する旨の意思表示が必要で、ウクライナや難民のいる周辺国、ポーランドなどのクラブが手を挙げて日本のクラブが承認のサインをするというものです。この話は7月のガバナー会議で2630地区（岐阜・三重）から提案がありました。ウクライナの希望は消防車や救急車で、それから冬が来るので仮設住宅（短期間で完成するモジュラーハウス）も必要としています。この補助金は一つの地区で2万5千ドルが可能で、現在国内16地区でサインし総額40万ドルの支援が可能です。国内のその他の地区もすでに行動を起こしていて、消防車を送っている地区もあります。モジュラーハウスでジャパンビレッジを創る話になっています。しかし発電施設の破壊がされ、一部を大型発電機に切り替えることになりました。

ウクライナのガバナーからのメールをご紹介します（翻訳ソフトDeepL使用）

親愛なる同僚、中野正美ガバナーへ

私は、ウクライナのD2232ガバナー、Vitalii Leskoです。ウクライナには1つしか地区がありません。私は、戦争がある国のガバナーです。戦争が始まった当初から、ウクライナのロータリアンは、ウクライナの各地で絶えず発生している人道的危機の予防と解消のために、すべての時間を割いてきました。現在の状況は、戦争が始まった当初より脅威と量は増すばかりです。何万人もの人々が亡くなっています。何百万人が家も生活も失いました。何千万人が家を離れ、逃れることを余儀なくされた。ガバナー就任後、私は最前線の都市や人道的センターを訪問し、クラブやロータリアンと話をしました。ハリコフ、140日間、爆弾、ロケット弾、大砲による砲撃が毎日続き、前線まで20キロの距離でした。住宅やインフラ施設のほとんどが破壊されました。市内には8つのロータリークラブがあり、大規模な人道的拠点がありますが、ここも敵のミサイルにやられました。ザポリジャー、地域の2/3の領土が占領下にある。飢餓、暴力、拷問。ロータリアンは、占領地からの難民の波を受け止め、絶え間ない銃撃の中、奉仕活動を続けています。（中略）ロータリークラブは、その奉仕活動を止めてはいません。24時間365日、命がけで人々を救い、食べさせ、治療しています。他の団体では脅威に耐えられず、ロータリアンのみがこの活動をしている都市もあります。私はウクライナのロータリアンを誇りに思い、嬉しく思いますが、世界中のロータリアンの支援と援助が必要です。ほとんどすべての都市で、製品、医薬品、特別な輸送手段などの問題を抱えています。（中略）私は、私たちの勝利を確信していますが、それは明日実現するものではなく、耐えるためには、私たちは団結しなければなりません。これからも支援をお願いします。

Vitalii LESKO DG2232 2022/2023



クラブと地区に関連する主な変更点

審議会地区代表議員・審議会立法案検討委員会委員長
パストガバナー 本田博己（前橋ロータリークラブ）

これまで本連載では、人頭分担金の増額（9月号）や2840地区提出制定案の趣旨と結果（10月号）について詳細にレポートしてきました。この連載も残り2回となりましたので、今回は2022年規定審議会で採択・決定された、クラブ運営や地区に関連する主な改正点を、RI本部から送られてきた資料（「2022年規定審議会クラブと地区に関連する重要な変更」クラブ・地区支援担当室2022年5月）をもとに解説します。

これらの改正は、本年7月1日より有効となっており、組織規定（RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款）にすでに反映されています。（組織規定はMy ROTARYからダウンロードできます。アクセス方法は、ガバナー月信10月号6ページ末尾をご覧ください）

以下青字の部分がRI本部の資料、資料中（22-84）など括弧の数字は制定案の番号で、2022年規定審議会の84件目の案件であることを示しています。*印以下が私の解説です。

出席に関する決定

ローターアクター：ローターアクターは、招待されなくてもロータリークラブとロータリー衛星クラブの例会に出席できることが明文化されました（22-84）。

* RI細則 第4条 クラブの会員身分 4.090. 他クラブへの出席 の改正。他クラブへの出席の権利が、ロータリアンに加えてローターアクターにも認められました。

報告：クラブが地区ガバナーに月次出席報告を提出する義務は廃止されました。（22-85）。

* RI細則 第4条 会員身分 4.080. 出席報告の項がすべて削除されました。これにより月次の出席報告は必要なくなりましたが、2840地区では各クラブの会員数・出席率推移の把握のため、引き続き月次の出席報告を地区に提出していただいています。

出席規定の免除：次の要件が満たされた場合、会員が出席規定の免除を受けるためにクラブ理事会の承認を必要としないことが明確になりました。「一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告した場合」（22-92）。

* 標準ロータリークラブ定款 第10条 出席 第5節(b) の改正。出席規定の免除に、クラブ理事会の承認手続きが不要になりました。

奉仕部門に関する決定

平和：標準ロータリークラブ定款の第三奉仕部門が次のように改正されます：

「奉仕の第三部門である社会奉仕は、地域社会における積極的平和を目指すことにより、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである」。

ロータリーのパートナー団体である経済平和研究所は、「積極的平和」を「平和な社会を作り、維持するために必要な行動・姿勢、組織、構成」と定義し、その要素には、「良好なビジネス環境、資

源の公平な配分、情報の自由な流通、高レベルな人的資本、他者の人権の受容、低レベルの腐敗／汚職など」が含まれます (22-78)。

* 標準ロータリークラブ定款 第6条 五大奉仕部門の改正。この改正により、第三部門 社会奉仕だけでなく、第四部門 国際奉仕、第五部門 青少年奉仕の「平和」という言葉に「積極的」という言葉が追加されました。RIは「積極的平和」を提唱している経済平和研究所とパートナー提携をしています。「積極的平和」についてさらに詳しく学びたい方は、英文ページですが、ネットで<https://www.positivepeace.academy/rotary> を検索してみてください。

クラブに関する決定

訴訟：地区に対して訴訟が起こされたり、訴訟が継続されたりした場合、RI理事会は、訴訟を起こした／継続したクラブまたはローターアクトクラブ、あるいは訴訟を起こした／継続した会員またはローターアクターを有するクラブまたはローターアクトクラブを、加盟停止または終結する権限が与えられます (22-38)。

* RI細則 第3条 RI脱会、加盟停止、または加盟の終結 3.020.1. 加盟停止または終結 の改正。

クラブ理事会の議事録：理事会のすべての会合後30日以内に、書面による議事録を全会員が入手できるようにするべきです (以前は60日以内) (22-07)。

* 標準ロータリークラブ定款 第7条 会合 第3節 の改正。クラブ理事会の議事録をクラブ会員に周知することが2か月以内から1か月以内に変更されました。貴クラブでこの規定が正しく運用されているかどうかご確認ください。

クラブ財務に関する決定

クラブ人頭分担金の増額：よりよい支援をクラブに提供するため、RI人頭分担金は、2022-23年度には半年ごとに米貨35ドル50セント、2023-24年度には半年ごとに米貨37ドル50セント、2024-25年度には半年ごとに米貨39ドル25セント、2025-26年度には半年ごとに米貨41ドルとなります (22-46)。

* RI細則 第18章 財務事項 18.030. 会費の改正です。詳細は、ガバナー月信9月号3～7ページの本連載レポートをご覧ください。

審議会に関する決定

立法案：地区は、クラブ提案の立法案と同様の承認手続きによって、規定審議会に制定案を、決議審議会に決議案を提出できるようになりました。地区が提案する制定案と決議案は、地区大会、地区立法案検討会、RIBI地区審議会、またはガバナーの実施するクラブ投票によって承認を受けなければなりません (22-56)。

* RI定款 第16条 改正 第2節 提案者 およびRI細則 第7条 規定審議会7.030. 第8条決議審議会8.040. の改正。2840地区では、従来の規定審議会や決議審議会の立法手続きの運用を変更する必要はないと考えています。

採択された決議案：RI理事会は、決議審議会の終了から1年以内に、審議会によって採択された決議にかかわるすべての理事会の決定について、全地区ガバナーに通知することが義務づけられます (22-69)。

* RI定款 第10条 規定審議会 第6節 — 採択決議案 の改正。

地区に関する決定

地区の境界変更：地区の境界の変更基準が変更されたことにより、RI理事会は、クラブ数が20未満またはロータリアン数が1,100名未満の地区の境界を変更、またはそれらの地区のクラブを近隣地区に統合、あるいはクラブ数が100またはロータリアン数が5,400名を上回る地区を分割することができるようになりました（22-72）。

* RI細則 第15条 地区 15.010. 創設 の改正。2840地区には影響ありません。

試験的プロジェクト：RI理事会は、影響を受ける全地区による承認を得ることを条件として、RIBI および／またはオーストラリアとニュージーランドを含むゾーン内のクラブの管理方法として試験的プロジェクトを創設できます（22-71）。

* RI細則 第14条 管理上の集団と管理上の地域単位 に新たに14.030. 試験プロジェクトを通じた監督 の項を追加する改正。これにより、RIBI（グレートブリテンおよびアイルランド）とゾーン8（オーストラリア・ニュージーランド等）の二つの地域でそれぞれ地域単位のガバナンス構造の簡素化のテストが始まります。いわゆるSRF（Shaping Rotary's Future：ロータリーの未来形成）構想として2年前から世界中のロータリアンの間で議論が始まっていました。RI本部からの問題提起として今後のロータリーの組織のあり方を考える上で重要な検討課題ではありますが、あまりにも不分明なことが多く、今回の連載では詳述を避けました。次回2025年、あるいは、2028年の規定審議会では、SRF構想の再議論が行われると考えられます。

ガバナーの選出：候補者推薦の提出の要請は、指名委員会への推薦の締切日の少なくとも2カ月前までに行われなければならないことが明確になりました。また、後継者の選出が既に完了している場合におけるガバナーノミニーとガバナーエレクトの空席を埋めるための手続きが明確になりました（22-61）。

* RI細則 第12条 ガバナーの指名と選挙12.030. 指名委員会手続12.030.3. クラブによるガバナーノミニーの推薦 の項の改正。2840地区は従来の指名手続を変更する必要はありません。

会員に関する決定

公平さとインクルージョン：すべてのロータリークラブとローターアクトクラブが構築に努めるべき「バランスの取れた会員基盤」の定義の一部として、多様性に加えて公平さとインクルージョンが追加されました（22-10）。

* RI細則 第4条 クラブの会員身分 4.070. 会員の多様性 の項の改正。「多様性」の文言の後に、「公平さ」と「インクルージョン」が加わりました。いわゆるRI本部のDEI（Diversity, Equity, Inclusion）方針が組織規定にも明記されたわけです。

所在地域：会員がクラブの所在地域に住居または事業場を有するという要件が廃止されました（22-13）。

* RI定款 第5条 会員第2節 — クラブの構成。および 標準ロータリークラブ定款 第13条 会員身分の存続 第2節 — 自動的終結。の項の改正。これは、主に新しい形態のクラブの会員の身分に現行規定を対応できるようにする改正ですが、もちろん多くの伝統的クラブにも適用されます。

入会候補者：正会員はどのクラブに対しても入会候補者を推薦できるようになりました（22-14）。

* RI細則第4条 クラブの会員身分4.100. 新会員のスポンサー の項の改正です。正会員であれば、自クラブだけでなく、他クラブへも新会員候補者を推薦できるようになりました。もちろん新会員の選考の主体は当該クラブにあることは言うまでもありません。

衛星クラブ：衛星クラブの会員は一つのスポンサークラブのみの会員である必要はなくなりました(22-15)。

* RI細則・標準ロータリークラブ定款 第1条 定義 および 会員身分の項の衛星クラブ会員に関する記述の改正。何だかよくわからない矛盾に満ちた決定のように思えるのでコメントできません。

RI財務に関する決定

年次報告書と予算：すべてのクラブとローターアクトクラブは、RIの年次報告書と予算をRIウェブサイトから入手できるものとするのが規定されました(22-54)。

* RI細則 第18章 財務事項18.050. 予算 および18.080. 報告 の項の改正。実際は、RIの年次報告書・予算はRIウェブサイトですで見ることができますが、規定がそうになっていなかったのが規定に明記されました。

以上、あまりクラブや地区の運営上影響のない項目は一部省略しましたが、「2022年規定審議会クラブと地区に関連する重要な変更」の解説をいたしました。クラブ指導者の皆様は、今回の組織規定の改正に合致したクラブ運営ができていないかどうか、改めてご確認お願いいたします。

最後にニュースです。改正された組織規定(RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款)および推奨ロータリークラブ定款の入手法は前月10月号の連載レポート末尾(6ページ)でご案内した通りです。この組織規定は、今後発行される日本語版の『2022年手続要覧』に掲載されるともご案内しておりましたが、今回、提供されるのはPDFのみで冊子の形では発行しないとRIより通知がありました。他の地区でPDFを印刷して地区内クラブに提供しようと検討していますので、2840地区もその動きにジョイントして、地区内クラブに提供することを検討しています。(12月ごろ予定)もう一つ、現在2022年決議審議会の投票が11月1日までの期間で進行中です。次回最終回のレポートでそのご報告も少しする予定です。



規定審議会の会場風景。左奥に各国語の同時通訳ブースが並ぶ



私が座った席から議長席・発表席を臨む。
私がシカゴの直接会合に出席した証拠写真

第3回ガバナー補佐・委員長合同会議



日 時／2022年9月11日（日） 13:00～15:00

会 場／前橋市商工会議所会館

出席者／中野正美ガバナー、保坂充勇ガバナーエレクト、森末廣ガバナーノミニー
各ガバナー補佐、区委員会委員長（パストガバナー含む）ほか地区役員
地区副幹事

報告者／地区副幹事 石川好男（太田RC）

9月11日（日）前橋商工会議所会館において、第3回ガバナー補佐・委員長合同会議が下記の次第内容にて開催されました。

13:00～13:05	ガバナー挨拶	ガバナー 中野正美
13:05～13:15	地区大会関係 ① 地区大会RI会長代理について ② 地区リーダーシップセミナーについて ③ RI会長代理歓迎晩餐会について ④ 地区大会について	ガバナー 中野正美
13:15～13:25	地区大会におけるガバナー補佐と委員長の役割について	代表地区幹事 柳田秀男 地区研修委員 橋本 徹
13:25～13:30	地区大会における展示ブースについて （フジマキ、オクトン、ポリオプラス、委員会他）	代表地区幹事 柳田秀男 地区研修委員 橋本 徹
13:30～13:45	ガバナー補佐活動報告	各ガバナー補佐
13:45～14:25	委員会活動報告	各委員会委員長
14:25～14:30	IM開催について	ガバナー 中野正美
14:30～14:35	地区主要行事・周年行事について	代表地区幹事 柳田秀男
14:35～14:50	質疑応答	
14:50～14:55	講評	地区研修リーダー 竹内正幸



第1回ICT推進委員会



日 時／2022年9月29日（木） 15：00～16：30

場 所／ガバナー事務所

出席者／足立直前ガバナー（アドバイザー）

松島光雄委員長（伊勢崎RC）、星野尚香委員（桐生南RC）、前田修委員（前橋RC）

松本隆地区副幹事（太田RC）

報告者／地区副幹事 松本 隆（太田RC）

9月29日（木）ガバナー事務所にて「第1回ICT推進委員会」が開催されました。

松島委員長はオンライン会議も可能であるが、中野ガバナーの意向も踏まえ敢えて当委員会は顔を合わせたリアル会議を行っていききたいと今回の会議を招集されました。

司会：ICT推進委員会 松島光雄 委員長

【次 第】

1. 挨拶 足立アドバイザー
2. 各委員自己紹介
3. 中野年度地区重点目標と当委員会活動方針及び事業計画
4. 議題
 - ①マイロータリーの推進状況
 - ②リモート（Zoom）会議の利用状況と今後
 - ③各クラブのHPやSNSの活動状況と課題
 - ④地区ホームページの状況と今後のあり方
 - ⑤各クラブへの情報発信の内容とあり方
 - ⑥委員会の活動予定

【アドバイザー挨拶】 足立直 直前ガバナー

ICT推進委員会は私の年度（足立年度）にて新設された委員会です。目的は地区および各クラブのICTの活用を促進させ、ロータリー活動の情報発信力を高め、公共イメージ向上に寄与させていく事を期待したものです。

それを踏まえ、昨年度の地区目標としてMyRotary登録50%以上を掲げ活動をしてまいりました。登録率の低いクラブには自らクラブ会長に電話をしてお願ひしておりました。

「MyRotary登録に何の得があるのか」との疑問の声も聞こえますが、私たちは世界規模の団体に所属しており、RIなどの世界動向を把握しおこななければならないと思います。

結果、年度末前に51%を超え無事に目標を達成できました。ありがとうございます。

【委員長趣旨説明】 松島委員長

2022-23年度地区運営について（会員必携より）、昨年度MyRotary登録51%を達成し、今年度中野ガバナー目標は登録75%以上と掲げられております。

この目標を踏まえ当委員会は足立直前ガバナーのアドバイスを受けながら活動を行ってまいります。

【各委員自己紹介】

星野尚香委員、前田修委員、地区副幹事松本隆

[議事]

1. マイロータリーの推進状況と対策

(委員長) 登録するにあたり、注意すべき点が幾つかあり、(例えば) RIに登録されている会員情報のメールアドレスを把握して、登録しなければならない等、登録をミスするとRIの日本事務局に連絡して、リセットしてもらうしか解決できない状況です。

(委員) 自クラブの事務局の活用が重要である。

(アドバイザー) 関西の地区では(大阪北と神戸)地区同士でMyRotary登録を互いに競い合って向上させたところもありました。

(委員) 登録100%を達成出来たクラブは「ガバナー賞」の対象にできますか?

(アドバイザー) 可能だと思います、中野ガバナーに提案してください。

(委員) おすすめ、MyRotaryコンテンツの紹介をHPで行うのも良いかと思う。

2. リモート(ズーム)会議の利用状況と今後

各委員のクラブでの実施状況を教えてください。

(前橋RC前田委員) 現在はハイブリット形式で(会場例会とリモート)を併用して行っています。

(委員長) ハウリング対策は如何されていますか?

(前田委員) 例会場によりますが、ミキシングを導入して対策をしております。当初は会員個人の機材を借用しておりましたが、現在ではクラブで予算化して購入しました。

(太田RC) Zoomのアカウントをクラブで作成し、簡易的配信は何時でもできる状況にしてあり、今後、機材の購入の予算化を行います。

3. 各クラブのホームページやSNSの活用状況と課題

(委員長) 2840地区に於いての各クラブのHP導入状況とコンテンツ及び更新状況を調べて一覧を作成しました。

ガバナー月信等に掲載して会員の皆さんに現状の把握をして頂きます。

今後、各クラブへのHP作成支援として、HP作成のテンプレートを提供して知識が無くてもHPが作成できるように準備を進めてまいりたいと考えます。

4. 地区ホームページの状況と今後のあり方

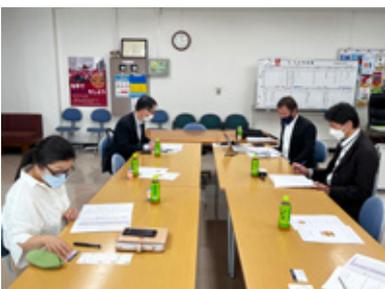
5. 各クラブへ情報発信の内容とあり方

地区のHPを活用して、ICT推進委員会は有用な情報を各クラブへ届けて行こうと考えます。

6. 委員会の活動予定

(委員長) ICT推進委員会は今年末に1回開催し、来年2回計4回開催する計画で進めてまいります。

以上



米山記念奨学生カウンセラー研修会



日 時／2022年10月2日（日） 11：00～12：50

会 場／前橋問屋町センター会館 春夏秋冬の間

出席者／中野正美ガバナー、竹内正幸米山記念奨学委員会アドバイザー、田中久夫米山記念奨学会常務理事、森田高史米山記念奨学会評議員、保坂充勇ガバナーエレクト、柳田秀男地区代表幹事、関真一地区幹事、板橋一博地区副幹事、岡田敏郎地区副幹事、西田俊太郎次年度地区副幹事、高沢克治米山記念奨学委員長ほか米山記念奨学委員10名
各クラブの米山カウンセラー

報告者／米山記念奨学生カウンセラー 田島正広（群馬境RC）

米山記念奨学生カウンセラーが一堂に集まりカウンセラーの役割、重要性について研修し、4グループに分けて意見交換を行い代表者に発表を頂きました。

本研修会が今後の行事に反映される有意義な研修会になりました。

【研修内容】

11：20	開会 挨拶	司会 ガバナー 米山記念奨学会常務理事 米山記念奨学委員長 カウンセラー	羽鳥武久 中野正美 田中久夫 高沢克治 田島正広
11：25～11：50	カウンセラーの重要性について		
11：55～12：10	カウンセラー体験発表		
12：10～12：45	カウンセラー意見交換		
12：45～12：50	講評	米山記念奨学会評議員	森田高史
12：50	閉会	司会	羽鳥武久



米山記念奨学セミナー



日 時／2022年10月2日（日） 13：30～15：40

会 場／前橋問屋センター会館 華龍の間

出席者／中野正美ガバナー、竹内正幸地区研修リーダー並びに米山記念奨学委員会アドバイザー
田中久夫米山記念奨学会常務理事、森田高史米山記念奨学会評議員、山田邦子パストガバナー、保坂充勇ガバナーエレクト、柳田秀男代表地区幹事、関真一地区幹事、高沢克治米山奨学委員長、小林洋樹米山記念奨学副委員長、石井嘉一米山記念奨学副委員長ほか米山記念奨学委員
各クラブ会長、各クラブ米山奨学委員長、喬琳琳米山学友、ハニフ,アリハサ ナイン米山記念奨学生、李芸曼米山記念奨学生

報告者／米山記念奨学委員 小山京子（前橋東RC）

中野ガバナー、田中久夫米山記念奨学会常務理事よりご挨拶の後、米山学友・米山記念奨学生からパワーポイントを使用しての体験発表がありました。その後、山田邦子パストガバナーよりカウンセラーの経験談をお話頂きました。休憩後には、米山記念奨学事業について高沢克治委員長より説明があり、質疑応答の後、竹内正幸地区研修リーダー・米山記念奨学委員会アドバイザーより講評を頂き終了致しました。

【次 第】

挨拶	ガバナー 米山記念奨学会常務理事	中野正美 田中久夫
発表	米山学友 伊勢崎東RC 高崎RC パストガバナー 米山記念奨学委員長	喬 琳琳 ハニフ,アリハサ ナイン 李 芸曼 山田邦子 高沢克治
質疑・応答		
講評	米山記念奨学委員会アドバイザー・地区研修リーダー	竹内正幸



地区補助金委員会 地区補助金申請・報告ビデオの作製会議



日時／2022年10月5日（水） 15：00～16：50

会場／ガバナー事務所

出席者／今井幸吉ロータリー財団委員長

菊川善明補助金委員長

福島敬仁資金管理・平和フェロシップ委員長

小林匡美地区補助金委員長

Randolph 留利子グローバル補助金委員長

報告者／地区副幹事 石川好男（太田RC）

本年度の地区補助金委員会の目標の一つである地区補助金の申請と報告の記入方法のビデオ作製に向けた最終の確認の会議が開催されました。

例年、地区補助金の申請書と報告書の記入方法については、ロータリー財団補助金セミナーにてプロジェクターを使い1時間余りの時間を頂き説明をしています。昨年はロータリー財団補助金セミナーでの地区補助金の申請と報告部分の画像をユーチューブにアップをして国際ロータリー第2840地区〈群馬〉のホームページにリンクをして誰でも見られるようにしました。しかし、記入方法について分区担当者への問い合わせが多いことから、申請と報告の基本的な記入方法をシンプルに解るビデオを作成して、ホームページにリンクする事で記入する担当者が何時でも何度でも見られる環境が整います。11月6日（日）のロータリー財団補助金セミナーでは出席される方々に見て身近に感じて頂き今後活かして頂ければと思います。



女性ネットワーク委員会 ヤングアシスト「いっぽ」への寄付



日 時／2022年10月11日（火） 13：30～

会 場／群馬県社会的養護自立支援事業 ヤングアシスト「いっぽ」
前橋市南町3丁目3-5 グランコート南町 301号室

出席者／山田邦子バスターガバナー（アドバイザー）

浦野幸子委員長、西嶋弘美副委員長、加賀谷富士子委員、小林禎地区副幹事

報告者／地区副幹事 小林 禎（太田RC）

10月11日は「国際ガールズ・デー」です。「女の子の権利」や「女の子のエンパワーメント」の促進を広く国際社会に呼びかけるために、プラン・インターナショナルの働きかけを受けて国連で定められました。

ジェニファー・ジョーンズRI会長もこの日を広く知らせようとポスターを配布しています。

女性ネットワーク委員会では奉仕活動としてこの日に合わせて、ヤングアシスト「いっぽ」へ生理用品とサニタリー・ボックスを寄付しました。

ヤングアシスト「いっぽ」は児童養護施設や里親家庭を離れ自立する方たちが、社会で孤立し苦しむことなく、一人ひとりが認められ安定した生活が送れるように支援をしている「群馬県社会的養護自立支援事業」の事業所で、現在、約80人ほどが支援を受けているそうです。

訪問はコロナの影響を考えて少人数（5名）でお邪魔し、支援コーディネーターの高橋さんへ寄付の品々をお渡ししました。



中央がヤングアシスト「いっぽ」の高橋さん、手に持っているのがサニタリーボックスです。

第2回地区補助金委員会



日 時／2022年10月15日（土） 13：00～14：30

会 場／前橋商工会議所会館

出席者／今井幸吉ロータリー財団委員長

菊川善明補助金委員長

福島敬仁資金管理・平和フェローシップ委員長

佐藤豊資金管理・平和フェローシップ副委員長

岡田敏郎地区補助金副委員長

地区補助金委員：石井英智、草処晋一、中西力太、江畑晴彦、吉岡努、加瀬揚彦、
唐沢健二

報告者／地区副幹事 石川好男（太田RC）

【議 事】

(1) 補助金管理セミナー（11月6日）について

- ・当日の集合時間：12：00（前橋問屋センター）
- ・事前の資料作りについて
- ・分区協議会の目的と進め方について

(2) 今年度の変更点について

- ・クラブは補助金申請額の20%を拠出する〔申請時〕
- ・ローターアクトクラブも補助金の申請ができる
- ・ロータリーマーク添付の義務化

(3) 今後のスケジュールについて

- ・補助金管理セミナー 11月6日（日）
- ・地区補助金申請書提出期限を変更 2023年1月16日（月）
- ・第1回予備審査会 1月21日（土）
- ・第2回予備審査会 2月11日（土）
- ・第3回予備審査会 3月4日（土）
- ・最終審査会 5月6日（土）

(4) 申請書〔WEB〕について

(5) 申請書・報告書の提出期限について

- ・申請書 2023年1月6日（金）
- ・報告書 11月までに終了の事業…12月末
12月以降に実施の事業…事業終了後1ヶ月以内





1. 訪問方式

実際の訪問を原則といたします。

訪問時はガバナー補佐、代表地区幹事または担当地区副幹事の3～4名が同行します。

2. 公式訪問前のクラブ協議会

公式訪問の2週間前までにガバナー補佐が所管のクラブを訪問し、クラブ役員との協議会を実施します。クラブ協議会では各クラブの現状や課題、地区運営に関する要望等について協議し、その結果を公式訪問実施日までにガバナー事務所に報告をお願いいたします。

3. 公式訪問の進め方

(1) 例会の前のクラブ役員との懇談会

新型コロナウイルス感染症の流行を考慮して中止させていただきます。

(2) 例会：ガバナースピーチに25分程度の時間を頂くようお願いします。プロジェクターやスクリーンのご用意をお願いします。

(3) クラブ協議会〔例会後60分〕

懇談会参加者のほか、各委員長、新入会員を義務出席とし、会員全員に出席を奨励してください。本年度は、特に地区とクラブの双方向性をキーワードとしておりますので、双方向の協議が十分できるような設営をお願いします。協議内容については以下の項目を入れてください。

- ① クラブの課題
- ② クラブの目標(特に会員増強計画)の進捗状況
- ③ 地区運営に関するクラブのご意見

4. その他

各クラブは現況報告書(5部)を8月31日までにガバナー事務所に提出してください。9月10日以前に訪問が予定されているクラブは仮報告書で結構ですので、訪問2週間前までに提出をお願いします。

今後、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、さらに実施要領を変更することがあることをお知らせいたします。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(2022年8月22日改訂版)

第2840地区 2022-2023年度 ガバナー公式訪問日程表

2022年9月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1 前橋東	2	3
4	5	6 桐生赤城	7	8 沼田中央	9	10
11	12 伊勢崎東	13 伊勢崎南	14 伊勢崎	15	16	17
18	19	20 渋川みどり	21	22 伊勢崎中央	23	24
25 RLIセミナーPart I	26	27 高崎南	28 高崎北	29 高崎東	30 高崎シンフォニー	

2022年10月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2 米山研修セミナー	3 前橋北	4 前 橋	5 前橋南	6 群馬境	7 前橋西	8
9	10	11 藤岡北	12	13 碓氷安中	14 桐生西	15
16 RLIセミナーPart II	17 桐 生	18 高崎セントラル	19 新 田	20	21	22 地区リーダーシップセミナー
23 地区大会	24	25 館林西	26 館林東	27 館林ミレニアム	28 館 林	29
30	31 高 崎					

2022年11月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
		1 中之条	2 前橋中央	3	4	5
6 R財団補助金管理セミナー	7	8 富岡かぶら	9 富岡	10	11	12
13	14	15	16	17 渋川	18	19
20	21	22	23	24 草津温泉	25	26
27 RLIセミナーPart III	28	29 沼田	30 桐生南			

2022年12月

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1 富岡中央	2 藤岡南	3
4	5	6 安中	7 太田西	8 藤岡	9 太田中央	10
11	12	13 太田南	14 大泉	15 太田	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2022-2023年度 地区主要行事予定表



日 付		項 目	場 所
2021年11月	27日(土)	第1回ガバナー補佐会議	ロイヤルチェスター太田
12月	18日(土)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議	ロイヤルチェスター太田
2022年1月	10日(月・祝)	第3回ガバナー諮問委員会(足立年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	10日(月・祝)	中野ガバナーエレクト激励会(足立年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
2月	7日(月)~15日(火)	国際協議会(中野GE出席)	オンライン
	19日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(足立年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	19日(土)	地区チーム研修セミナー	ロイヤルチェスター前橋
3月	13日(日)	会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(PETS・SETS)	前橋商工会議所会館
4月	10日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
5月	21日(土)	地区研修・協議会	ティアラグリーンパレス
6月	4日(土)~8日(水)	国際大会	ヒューストン
	18日(土)	第5回ガバナー諮問委員会(足立年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
	18日(土)	現新地区役員合同連絡会議(足立年度主催)	ロイヤルチェスター前橋
7月	17日(日)	第1回ガバナー諮問委員会	音羽倶楽部
	23日(土)	インターアクト年次大会	館林文化会館カルピスホール
8月	7日(日)	RLIディスカッションリーダー研修会	前橋問屋センター会館
	20日(土)	ロータリー財団セミナー	前橋商工会議所会館
	25日(木)	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	27日(土)	ロータリー野球大会 開会式	
	28日(日)	クラブ活性化ワークショップ	前橋商工会議所会館
9月	11日(日)	第2回ガバナー諮問委員会	前橋商工会議所会館
	11日(日)	第3回ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋商工会議所会館
	18日(日)	地区大会記念ゴルフ大会	太田市 太田双葉CC
	25日(日)	RLIセミナー Part I	前橋商工会議所会館
10月	1日(土)	ロータリー野球大会	
	2日(日)	米山記念奨学生カウンセラー研修会	前橋問屋センター会館
	2日(日)	地区米山研修セミナー	前橋問屋センター会館

日 付		項 目	場 所
	16日(日)	RLIセミナー Part II	前橋商工会議所会館
	22日(土)	地区リーダーシップセミナー	ティアラグリーンパレス
	22日(土)	RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ティアラグリーンパレス
	23日(日)	地区大会	太田市民会館
11月	5日(土)	野球大会(決勝)	
	6日(日)	R財団補助金管理セミナー	前橋問屋センター会館
	27日(日)	RLIセミナー Part III	前橋商工会議所会館
12月	3日(土)	米山忘年会	ホテルメトロポリタン高崎
	17日(土)	保坂充勇ガバナーエレクト激励会	ロイヤルチェスター前橋
2023年1月	8日(日)~12日(木)	国際協議会(保坂GE参加)	オーランド(フロリダ州)
	15日(日)	米山記念奨学生選考会	前橋問屋センター会館
2月	18日(土)	第3回ガバナー諮問委員会(保坂GE国際協議会報告)	前橋商工会議所会館
	18日(土)	地区チーム研修セミナー(保坂年度)	前橋商工会議所会館
	23日(木・祝)	ロータリーデー(環境保全実践活動)	
3月	4日(土)	米山記念奨学生修了式・奨学生歓送会	ホテルメトロポリタン高崎
	11日(土)	会長エレクト・次年度幹事研修セミナー(保坂年度)	前橋商工会議所会館
	18日(土)	新会員セミナー	前橋問屋センター会館
4月	8日(土)	RA年次大会	臨江閣
	9日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長合同会議(保坂年度)	前橋問屋センター会館
	16日(日)	新規米山奨学生カウンセラーオリエンテーション	前橋問屋センター会館
	16日(日)	新規米山奨学生オリエンテーション	前橋問屋センター会館
5月	13日(土)	RYLA研修セミナー	高崎市総合福祉センター
	21日(日)	地区研修・協議会(保坂年度)	利根沼田文化会館
	27日(土)~31日(水)	国際大会	メルボルン(オーストラリア)
6月	10日(土)	米山学友会総会	ホテルメトロポリタン高崎
	17日(土)	第4回ガバナー諮問委員会	
	17日(土)	現新地区役員合同連絡会議	

2022-2023年度 周年行事予定クラブ

年	月	日	曜日	周年	クラブ名	場 所
※ 2023	3	5	日	70	桐生RC	美喜仁桐生文化会館
2023	4	1	土	60	富岡RC	ホテルアミューズ富岡
2023	4	22	土	65	館林RC	ニューミヤコホテル館林
※ 2023	5	13	土	20	富岡かぶらRC	ホテルアミューズ富岡
※ 2023	5	27	土	45	太田南RC	太田グランドホテル
2023	5			40	新田RC	未定
※ 2023	6	11	日	25	碓氷安中RC	並木苑
	未	定		55	高崎北RC	未定

※桐生RCの周年行事開催日が上記へ変更となりました。

※碓氷安中RCの周年行事開催日が上記へ変更となりました。

※富岡かぶらRCの周年行事開催日が上記の通り決定しました。

※太田南RCの周年行事開催日が上記の通り決定しました。(併せて周年数が訂正となりました)

2022-2023年度 IM開催予定表

年	月	日	曜日	分 区	場 所
※ 2023	4	23	日 (午後)	第1分区	ロイヤルチェスター前橋
※ 2023	2	19	日 (午前)	第2分区A	桐生地域地場産業振興センター
※ 2023	3	24	金 (午後)	第2分区B	伊勢崎プリオパレス
※ 2023	3	12	日 (午後)	第3分区	ホテルグランビュー高崎
※ 2023	3	3	金	第4分区A・B合同	ロイヤルチェスター太田 (予定)
※ 2023	2	26	日	第5分区	プレヴェール渋川
※ 2023	3	12	日 (午前)	第6分区	みかぼみらい館

※第3分区のIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第4分区のIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第6分区のIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第2分区BのIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第5分区のIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第2分区AのIM開催日・会場が上記の通り決定しました。

※第1分区のIM会場が上記の通り決定しました。

2022年9月各クラブ理事会・例会開催状況



クラブ	開催数	開催内容	備考
前橋	3	9/6・13・27 例会(集会&Zoom)、9/6・27 理事会	9/6(9月分)、9/27(10月分)
前橋西	4	9/2・9・16・30 例会(集会&Zoom)、9/2 定例理事会	
前橋東	2	9/1・29 例会、9/29 定例理事会	
前橋北	3	9/5・12・26 短縮例会(集会&Zoom)、9/5 理事会	お弁当持ち帰り
前橋南	4	9/7・14・21・28 例会、9/7・28 理事会	
前橋中央	3	9/7・14・28 例会、9/7 理事会	
桐生	3	9/5・12・26 例会、9/26 定例理事会	
桐生南	3	9/7・14・28 例会、9/7 理事会	
桐生西	4	9/2・9・16・30 例会、9/2 定例理事会	
桐生赤城	4	9/6・13・20・25 例会、9/13 定例理事会	
伊勢崎	4	9/7・14・21・28 例会、9/7 定例理事会	9/7・14・21(集会&Zoom)、9/28夜間例会
群馬境	5	9/1・8・15・22・29 例会、9/29 定例理事会	
伊勢崎中央	4	9/1・8・15・22 例会(集会&Zoom)、9/1 定例理事会	
伊勢崎南	4	9/6・13・20・27 例会、9/6 理事会	9/13カハナー公式訪問、9/20地区補助金事業、9/27夜間例会
伊勢崎東	3	9/5・12・26 例会、9/5 理事会	
高崎	3	9/5・12・26 例会、9/5 定例理事会	
高崎南	3	9/13・20・27 例会、9/6 理事会	9/20高崎セントラルRC合同夜間例会
高崎北	3	9/7・14・28 例会、9/7 定例理事会	9/7(集会&Zoom)、9/28カハナー公式訪問
高崎東	5	9/1・8・15・22・29 例会、9/1 定例理事会	9/8音楽鑑賞例会
高崎シブフォー	4	9/2・9・16・30 例会、9/2・16 理事会	9/9防犯パトロール、お弁当持ち帰り、9/2定例、9/16臨時
高崎セントラル	4	9/6・13・20・27 例会、9/6 定例理事会(書面)	9/20高崎南RC合同月見例会
太田	4	9/1・8・15・22 例会、9/15 定例理事会	9/8ロ-タリー-の森清掃
太田西	2	9/7・14・18 例会、9/14 理事会	9/18地区大会記念ゴルフ コ-ホスト
太田南	0	9/13 理事会(書面)	9/18地区大会記念ゴルフ ホスト
新田	3	9/7・14・28 例会、9/7 定例理事会	9/14早朝清掃
太田中央	4	9/2・9・18・30 例会、9/9 定例理事会(集会&Zoom)	9/2清掃例会、9/18小学生ハレ-ボール大会主催・地区補助金事業、9/30夜間例会
館林	4	9/2・9・16・30 例会、9/2 定例理事会	例会動画をHPにアップ
大泉	2	9/7・14 例会、9/7 理事会	
館林西	2	9/20・27 例会、9/20 定例理事会	
館林東	2	9/7・28 例会、9/7 定例理事会	
館林メリアム	2	9/8・29 例会、9/8 定例理事会	
渋川	4	9/1・8・15・29 例会、9/1 理事会	9/1・15・29(短縮例会)
沼田	3	9/6・13・27 例会、9/6 理事会	9/9・23(短縮例会、卓話無し)
草津温泉	3	9/7・14・27 例会	
中之条	4	9/6・13・20・27 例会、9/6 定例理事会	9/27夜間例会
沼田中央	3	9/1・8・22 例会、9/1 理事会	
渋川みどり	4	9/6・13・20・27 例会、9/27 定例理事会	9/20カハナー公式訪問・クラブ協議会
富岡	3	9/7・14・28 例会、9/7 定例理事会	
藤岡	3	9/1・8・15 例会(集会&Zoom)、9/1 定例理事会	持ち帰り弁当
安中	4	9/3・6・20・27 例会、9/6 定例理事会	9/3新発田中央RC交流会、9/6・20・27(集会&Zoom)
藤岡北	1	9/20 例会、9/6 理事会	9/20夜間家族例会
富岡中央	4	9/1・8・15・22 例会、9/8 定例理事会	9/1移動例会
碓氷安中	2	9/1・22 例会、9/1 理事会	
藤岡南	2	9/9・30 例会(集会&Zoom)、9/9 定例理事会(集会&Zoom)	持ち帰り弁当
富岡かぶら	3	9/6・10・27 例会、9/6 理事会	9/10移動例会



第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 安増 惇夫 (宗像)

私の所属する 2700 地区は、21 年に「地区戦略計画委員会」にて、「2700 地区 RAC 活性化対策」に取り組み、地区 RA 委員会、地区 RAC、等々の関係する委員会等で検討し、下記のような「2700 地区 RAC 諸規定」を定め、7 月 1 日に遡って発効しました。少しずつですがその好結果が見えたので、「皆様の参考にでもなれば」と考え、この欄にて紹介させていただきます。(掲載文字数の制限で、一部簡略・省略しています)

1. 地区内の RAC はそれぞれ一つの独立クラブと認識し、地区との包括的連携団体とします。そのために、青少年奉仕部門から分離し、地区 RA 委員会と相互に連絡を取りながら RAC の維持と活性化を図ることになります。
2. 地区内の RAC は、「自立した RAC」を目標として活動し、【常に会員増数に努力し、「提唱型 RAC」「独立型 RAC」は勿論、「地区支援型 RAC」も、「RAC から発展した衛星クラブ又はロータリークラブ】への移行を目指すか、RA 卒業後に アドバイザーの勧めるロータリークラブ会員又は「ロータリーフェローズ 2700」の会員になることを目指してください。
3. 2022 年度から 2700 地区 RAC として、地区組織からは別組織となりますが、双方は包括的連携協力を維持するために、指定する(省略)地区委員会に地区委員を所属させるとともに、地区主催の「地区研修・協議会」には、定められた方法で出席してください。
(RAC 地区委員は、2700 地区委員と同等の権利と義務を所持します)
4. RAC の会長は 地区主催の「PETS」に定められた方法で出席してください。
5. 2700 地区内 RAC は、下記の 3 つの形に分類し、支援クラブ・アドバイザー制度を設けます。(アドバイザーの役目は省略)
 - ① 独立型(企業型)RAC 柳川 2020RAC のような提唱クラブの無い型。
「RAC」と「支援クラブ」・「アドバイザー」の連携により共存共栄を図る理想的な RAC。
 - ② クラブ提唱型でクラブとの関係も良好で活動も活発な型。「RAC」と「支援クラブ」・「アドバイザー」・「クラブローターアクト委員会」の連携により、「衛星クラブ」として、独立運営が出来るように更に支援を進める。(提唱型クラブの RA が 4 人以下となり、その状態が 3 年続いた場合は、自動的に地区支援型 RA として、地区 RA 委員会はその手続きを行う)
 - ③ 地区支援型でクラブが提唱できないような少人数又は 1 人や 2 人の RA を育てるために「RA」と「推薦クラブ」・「アドバイザー」に「2700 地区 RA 委員会が支援する-地区支援型」の RAC とします。1 人からでも RA になることが出来ます。(地区内 1 クラブから推薦の RA が 5 人以上になる場合、クラブ内に「RA 委員会」を設置し、クラブ理事会の決定によって提唱クラブとなる手続きをして下さい。
6. 地区大会等に関する件
RA は地区主催の地区大会に出席する事は出来るが、参加人数、参加登録費等々はその都度、当事者間担当者の協議で決定する(簡略)。
7. 金銭に関わる件は詳細に規定していますが(省略)します。



奉仕プロジェクトが果たす公共イメージ向上への役割



第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 深尾 兼好 (鹿児島西)

「ポリオ根絶」はロータリーの最優先事項、達成まであと一息。残り僅か2か国（アフガニスタンとパキスタン）となったが、完全撲滅には困難を極める。膨大な費用を要するが、日本国内でポリオはすでに忘れられた存在になっていて、ポリオに対する意識は低い。日本でも毎年ワクチンを接種し続けなければ、世界のどこかにポリオウイルスがある限り、その侵入による感染リスクがあるとされる。今年、日本各地で、地区単位、クラブ単位での「世界ポリオデー」イベントを企画、実施することが重点事項として取り上げられた。私の地区2730では、2750地区の宮崎陽市郎GEが宗谷岬から日本縦断「END POLIO Cycling Challenge 2750」を取行され、佐多岬にゴールされるのをPRチャンスと捉え、「GOAL CEREMONY」を計画した。他人の褌で相撲を取るようで恐縮だが、マスコミ各社に働きかけ、その意義を説き取材の約束を取り付けた。地元の鹿屋市、南大隅町の関心も高く、多数の市民参加が期待できる。会場には巨大な「世界ポリオデー」の懸垂幕を設置、「END POLIO NOW」のPRコーナーも設ける。こういったイベントは全国一斉に実施する方が訴求効果も高く、正確なVI（Visual identity system）によってロータリーを印象づけることが可能となる。

また、振り返ると、昨年度は、「奉仕の実践」をスローガンとして日本中で「ロータリー奉仕デー」が実行された。その一つの重要なプロジェクトが「海岸美化プロジェクト」。世界中で増え続ける海洋ごみ。日本中が心を一つにして、海洋ごみ削減のためのアクションを起こす、という取り組みが市民の中で大きな反響を呼び、2730地区でも、海岸駐車場からはみ出す程のロータリアン、ロータリーファミリーと一般市民が集まり1.6キロの海岸で清掃活動を展開した。見た目は美しい白砂青松の海岸から想像もつかないゴミ300キロ余りを回収、専門家の分析に参加者はいちいち頂き、この取組の重要性をロータリアンと共有、プロジェクトの継続を誓いあった。

この他ロータリーの活動としては、地区補助金を活用した地域への貢献やグローバル補助金を使ったロータリーの重点分野への世界支援等、奉仕の機会は山ほどある。が、折角のこの機会を広くアピールすることなく、単に自己満足に終わらせているのが現状のようだ。公共イメージの向上に市民の共感を呼ぶ「奉仕プロジェクト」の実施・継続は欠かせない。ニュースのネタになる、市民の話題になるアプローチが、ロータリーを認知させ、プロジェクトへの共感が会員増強にも繋がる、と思うのだが。



第3地域 ARRFC を拝命して



第3地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 駒井 英基 (佐賀南)

昨年の7月に ARRFC を拝命してはや1年半程度となります。

それまでも個人として財団への寄付も続けておりましたし、国際財団活動の一環にも携わらせておりました。しかし実際に担当地域の会員の皆様へ、貴重な浄財の積極的なご寄付を推進する役目となりますと、中々難しい状況もありました。昨年コロナ禍はまた完全には収まっておらず、つい最近まで例会の開催がなされていないクラブもありました。地域差はあるかもしれませんが、九州地区では、クラブ例会や財団セミナーなどがリアルで行えないと、実際に皆様方の寄付行為への熱意を高めることができず、寄付額が伸び悩んでおりました。財団セミナーを ZOOM 等用いて、補助金活動の原資は、地区内会員の皆様からの年次基金が直接反映していることなど、お話していたつもりですが、やはりリアルのセミナーでないと伝わりにくいのだと危惧いたしました。唯、九州内では各地区に大口寄付をお願いさせていただきましたら、各財団委員長や委員会の皆様方のご協力も頂き、アーチ・クランフ・ソサエティ (AKS) や冠名基金等に新たにご協力頂くことができました。これには感謝の気持ちでいっぱいです。今年の秋葉になりまして各地区の補助金セミナーや財団セミナーが再開されておりますので、私も参加させていただいて、年次基金の意味や大切さと恒久基金への寄付の目的の違い等を各クラブの代表の方に直接お話させていただいております。直接の効果が解るのは来年の7月以降ですが、粘り強くお話を続けてまいります。



2022年9月17日 第2700地区 財団セミナー

出席報告（9月末現在）・MyRotary登録率



クラブ数	年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)
45	2021 (160)	2069 (167)	8 (0)	1 (0)	2076 (167)	55 (7)
	自クラブ出席率		当月出席率(メイク含む)		MyRotary登録率(10月20日現在)	
	65.9%		73.6%		54.22%	

*純増減は年度初の会員数との対比となります。

クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary登録率 (10月20日現在)	
			年度初(女性)	当月初(女性)	新会員(女性)	退会数(女性)	月末数(女性)	純増減(女性)				
第1分区	前橋	3	82.32%	116 (12)	118 (12)	0 (0)	0 (0)	118 (12)	2 (0)	0	82.32%	78.81%
	前橋西	4	75.79%	61 (8)	63 (8)	0 (0)	0 (0)	63 (8)	2 (0)	12	80.70%	50.79%
	前橋東	2	65.40%	37 (6)	41 (7)	1 (0)	0 (0)	42 (7)	5 (1)	6	73.09%	64.29%
	前橋北	3	82.54%	74 (1)	79 (1)	0 (0)	0 (0)	79 (1)	5 (0)	0	82.54%	35.44%
	前橋南	4	67.45%	50 (5)	53 (6)	0 (0)	0 (0)	53 (6)	3 (1)	1	67.92%	45.28%
	前橋中央	3	66.66%	18 (4)	19 (4)	0 (0)	0 (0)	19 (4)	1 (0)	6	77.19%	36.84%
	合計		73.36%	356 (36)	373 (38)	1 (0)	0 (0)	374 (38)	18 (2)		77.29%	51.91%
第2分区A	桐生	3	81.08%	68 (11)	69 (11)	0 (0)	0 (0)	69 (11)	1 (0)	27	77.80%	55.07%
	桐生南	3	53.70%	32 (3)	38 (4)	0 (0)	0 (0)	38 (4)	6 (1)	12	64.82%	34.21%
	桐生西	4	79.24%	50 (9)	51 (9)	2 (0)	0 (0)	53 (9)	3 (0)	16	87.14%	54.72%
	桐生赤城	4	56.87%	42 (8)	42 (8)	0 (0)	0 (0)	42 (8)	0 (0)	32	77.47%	42.86%
	合計		67.72%	192 (31)	200 (32)	2 (0)	0 (0)	202 (32)	10 (1)		76.81%	46.71%
第2分区B	伊勢崎	4	80.64%	75 (3)	76 (3)	2 (0)	0 (0)	78 (3)	3 (0)	18	86.97%	98.72%
	群馬境	5	78.27%	24 (2)	26 (2)	0 (0)	0 (0)	26 (2)	2 (0)	0	78.27%	30.77%
	伊勢崎中央	4	72.07%	92 (9)	93 (9)	0 (0)	0 (0)	93 (9)	1 (0)	13	73.30%	56.99%
	伊勢崎南	4	83.93%	28 (1)	28 (1)	0 (0)	0 (0)	28 (1)	0 (0)	4	87.50%	64.29%
	伊勢崎東	3	88.04%	37 (2)	39 (3)	0 (0)	0 (0)	39 (3)	2 (1)	0	88.04%	86.84%
	合計		80.59%	256 (17)	262 (18)	2 (0)	0 (0)	264 (18)	8 (1)		82.82%	67.52%
第3分区	高崎	3	55.14%	132 (10)	133 (10)	0 (0)	0 (0)	133 (10)	1 (0)	27	61.91%	42.86%
	高崎南	4	48.96%	70 (7)	72 (9)	0 (0)	0 (0)	72 (9)	2 (2)	3	50.00%	26.39%
	高崎北	3	55.44%	67 (0)	67 (0)	1 (0)	0 (0)	68 (0)	1 (0)	21	66.32%	38.24%
	高崎東	5	61.25%	31 (2)	32 (2)	0 (0)	0 (0)	32 (2)	1 (0)	11	69.04%	50.00%
	高崎シンフォニー	4	74.45%	45 (8)	45 (8)	0 (0)	0 (0)	45 (8)	0 (0)	19	85.00%	68.89%
	高崎セントラル	4	67.97%	33 (0)	33 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (0)	0 (0)	23	85.94%	21.21%
	合計		60.54%	378 (27)	382 (29)	1 (0)	0 (0)	383 (29)	5 (2)		69.70%	41.26%

出席報告（9月末現在）・MyRotary登録率



クラブ名	回数	自クラブ出席率	会員数（純増減は年度初数との対比となります）						メイク	出席率	MyRotary登録率 (10月20日現在)	
			年度初 (女性)	当月初 (女性)	新会員 (女性)	退会数 (女性)	月末数 (女性)	純増減 (女性)				
第4分区A	太田	4	44.99%	68 (1)	69 (1)	0 (0)	0 (0)	69 (1)	1 (0)	14	55.07%	72.46%
	太田西	3	82.14%	14 (1)	14 (1)	0 (0)	0 (0)	14 (1)	0 (0)	5	96.43%	42.86%
	太田南	0	0.00%	45 (3)	45 (3)	0 (0)	0 (0)	45 (3)	0 (0)	0	0.00%	60.00%
	新田	3	59.26%	25 (3)	27 (3)	0 (0)	0 (0)	27 (3)	2 (0)	6	66.67%	29.63%
	太田中央	5	46.70%	42 (3)	43 (4)	1 (0)	1 (0)	43 (4)	1 (1)	8	50.41%	27.91%
	合計		46.62%	194 (11)	198 (12)	1 (0)	1 (0)	198 (12)	4 (1)		53.72%	46.57%
第4分区B	館林	4	81.10%	56 (2)	57 (2)	0 (0)	0 (0)	57 (2)	1 (0)	2	82.02%	43.10%
	大泉	2	69.55%	29 (3)	29 (3)	0 (0)	0 (0)	29 (3)	0 (0)	9	94.45%	20.69%
	館林西	2	46.66%	16 (1)	15 (1)	0 (0)	0 (0)	15 (1)	-1 (0)	4	59.99%	20.00%
	館林東	2	71.43%	11 (2)	11 (2)	0 (0)	0 (0)	11 (2)	0 (0)	3	92.86%	9.09%
	館林ミレニアム	2	53.70%	29 (2)	29 (2)	0 (0)	0 (0)	29 (2)	0 (0)	14	79.62%	100.00%
	合計		64.49%	141 (10)	141 (10)	0 (0)	0 (0)	141 (10)	0 (0)		81.79%	38.58%
第5分区	渋川	4	82.08%	57 (3)	58 (3)	0 (0)	0 (0)	58 (3)	1 (0)	17	89.21%	74.14%
	沼田	3	62.50%	66 (3)	72 (3)	0 (0)	0 (0)	72 (3)	6 (0)	10	67.12%	54.93%
	草津温泉	3	37.77%	17 (2)	15 (2)	0 (0)	0 (0)	15 (2)	-2 (0)	0	37.77%	20.00%
	中之条	4	80.05%	20 (1)	21 (1)	0 (0)	0 (0)	21 (1)	1 (0)	1	81.52%	42.86%
	沼田中央	3	60.10%	45 (2)	45 (2)	0 (0)	0 (0)	45 (2)	0 (0)	5	63.70%	80.00%
	渋川みどり	4	60.76%	43 (5)	44 (5)	0 (0)	0 (0)	44 (5)	1 (0)	17	70.94%	100.00%
	合計		63.88%	248 (16)	255 (16)	0 (0)	0 (0)	255 (16)	7 (0)		68.38%	61.99%
第6分区	富岡	3	84.36%	41 (3)	41 (3)	0 (0)	0 (0)	41 (3)	0 (0)	7	91.15%	39.02%
	藤岡	3	70.17%	48 (3)	48 (3)	0 (0)	0 (0)	48 (3)	0 (0)	14	81.46%	70.83%
	安中	4	51.59%	61 (4)	64 (4)	0 (0)	0 (0)	64 (4)	3 (0)	7	54.37%	57.81%
	藤岡北	2	92.85%	10 (0)	10 (0)	0 (0)	0 (0)	10 (0)	0 (0)	0	92.85%	30.00%
	富岡中央	4	73.22%	38 (1)	37 (1)	0 (0)	0 (0)	37 (1)	-1 (0)	11	81.25%	40.54%
	碓氷安中	2	75.00%	8 (0)	8 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (0)	0 (0)	1	81.25%	50.00%
	藤岡南	2	65.79%	24 (0)	24 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (0)	0 (0)	2	71.06%	58.33%
	富岡かぶら	3	46.67%	26 (1)	26 (1)	1 (0)	0 (0)	27 (1)	1 (0)	22	70.67%	25.93%
	合計		69.96%	256 (12)	258 (12)	1 (0)	0 (0)	259 (12)	3 (0)		78.01%	46.56%

新会員紹介



氏名 梅澤 隼
クラブ 前橋東RC
入会日 2022年9月29日
職業分類 金融商品仲介業
勤務先 株式会社 ファーストパートナーズ
役職 コンサルタント
推薦者 藤原 崇史



氏名 岡庭 郁夫
クラブ 前橋西RC
入会日 2022年8月19日
職業分類 ソフトウェア
勤務先 (株)クレド
役職 代表取締役
推薦者 鎌田 一郎



氏名 日野澤 秀一
クラブ 前橋西RC
入会日 2022年8月19日
職業分類 ドローン事業
勤務先 ㈱ラストクリエイティブコーポレーション
役職 代表取締役
推薦者 小林 和義



氏名 濱野 哲也
クラブ 伊勢崎中央RC
入会日 2022年7月14日
職業分類 商業銀行
勤務先 東和銀行 伊勢崎支店
役職 支店長
推薦者 小林 晃司



氏名 久保 満
クラブ 高崎北RC
入会日 2022年9月28日
職業分類 電気工事
勤務先 株式会社 くぼけん
役職 代表取締役
推薦者 堤 謙治



氏名 安間 崇人
クラブ 館林RC
入会日 2022年10月1日
職業分類 自動車整備
勤務先 (有)ヤスマ自動車
役職 代表取締役
推薦者 小暮雅丈、谷田川敏幸



氏名 北角 好広
クラブ 館林ミレニアムRC
入会日 2022年8月4日
職業分類 生命保険
勤務先 第一生命保険(株)
役職 太田支社営業部長
推薦者 中山 勉



氏名 中里 和彦
クラブ 中之条RC
入会日 2022年10月4日
職業分類 銀行業
勤務先 (株)群馬銀行 中之条支店 原町支店
役職 支店長
推薦者 樋田 政明



氏名 水出 伸太郎
クラブ 中之条RC
入会日 2022年10月4日
職業分類 銀行業
勤務先 (株)東和銀行 中之条支店
役職 支店長
推薦者 樋田 政明

新会員 入会実績報告（8月末現在）



クラブ数	年度初	新会員 入会目標	新会員 入会実績	達成率	目標残
45	2021	127	74	58%	53

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率	
第1 分区	前橋	116	3	6	-3	200.0%
	前橋西	61	5	3	2	60.0%
	前橋東	37	1	5	-4	500.0%
	前橋北	74	4	5	-1	125.0%
	前橋南	50	5	3	2	60.0%
	前橋中央	18	3	1	2	33.3%
	合計	356	21	23	-2	109.5%
第2 分区 A	桐生	68	2	2	0	100.0%
	桐生南	32	3	6	-3	200.0%
	桐生西	50	2	3	-1	150.0%
	桐生赤城	42	1	0	1	0.0%
	合計	192	8	11	-3	137.5%
第2 分区 B	伊勢崎	75	10	3	7	30.0%
	群馬境	24	2	2	0	100.0%
	伊勢崎中央	92	4	1	3	25.0%
	伊勢崎南	28	1	0	1	0.0%
	伊勢崎東	37	3	2	1	66.7%
	合計	256	20	8	12	40.0%
第3 分区	高崎	132	5	2	3	40.0%
	高崎南	70	4	3	1	75.0%
	高崎北	67	2	2	0	100.0%
	高崎東	31	2	1	1	50.0%
	高崎シンフォニー	45	2	0	2	0.0%
	高崎セントラル	33	2	0	2	0.0%
	合計	378	17	8	9	47.1%

* 上記の数値は新会員入会者のみの目標および実績を表記しております。退会者数はカウントしておりません。よって各クラブの現在の会員数を示すものではありません。

クラブ名	年度初	入会 目標	入会 実績	目標 残	達成率	
第4 分区 A	太田	68	5	1	4	20.0%
	太田西	14	5	0	5	0.0%
	太田南	45	5	0	5	0.0%
	新田	25	3	2	1	66.7%
	太田中央	42	2	2	0	100.0%
	合計	194	20	5	15	25.0%
	第4 分区 B	館林	56	5	1	4
大泉		29	1	1	0	100.0%
館林西		16	2	0	2	0.0%
館林東		11	1	0	1	0.0%
館林ミレニアム		29	1	1	0	100.0%
合計		141	10	3	7	30.0%
第5 分区	渋川	57	1	1	0	100.0%
	沼田	66	3	6	-3	200.0%
	草津温泉	17	1	0	1	0.0%
	中之条	20	1	1	0	100.0%
	沼田中央	45	3	1	2	33.3%
	渋川みどり	43	2	1	1	50.0%
	合計	248	11	10	1	90.9%
	第6 分区	富岡	41	2	2	0
藤岡		48	5	0	5	0.0%
安中		61	2	3	-1	150.0%
藤岡北		10	1	0	1	0.0%
富岡中央		38	2	0	2	0.0%
碓氷安中		8	2	0	2	0.0%
藤岡南		24	5	0	5	0.0%
富岡かぶら		26	1	1	0	100.0%
合計		256	20	6	14	30.0%



「それぞれのDEI」

ー国際協議会のスピーチ（2022年2月）からー

Mark V. Wafer (Witby Sunrise RC, Ontario, Canada) : パブロ・ピカソはかつて「誰かが違う視点を見せてくれない限り物事の見方は一つしかない」と言いました。世間は障害者を一人の人間としてみる方法を示さない限り、障害だけに目を向けた形で見てしまいます。私は障害者です、生まれつき耳が聞こえません。私は60年間、耳が聞こえる人の世界で生きてきました。コミュニケーションをするのに私は唇を見て、他の人から見れば普通に会話をして、普通に生活をしているようにしか見えません。「私は耳が聞こえません」と言わない限り、私が障害者だと気づきません。しかし私が耳が聞こえない障害者だと告白すると途端に私についての意見を変えます。社会は障害者としてその人を判断します。時として社会は私たち障害者を役立つ人間としてではなく、重荷として受け止めます。これは変えなければなりません。障害者の社会貢献を認識し、貢献に必要なツールを与え、それぞれの価値を認める必要があります。多様性、公平さ、インクルージョンがまさに必要になります。障害者は時として健常者の気が付かないような問題解決スキルを有しています。これらのスキルこそイノベーションに繋がります。これらの異なる考え方を持つ人を含め、毎日の生活でも異なる考え方の人を認めるといことです。これらの違いこそ私たちを強くし、適応力を与え、魅力を感じさせてくれる要素です。クラブで取り入れることによって、どれだけの変化がもたらされるか。このことを強く訴えます。

Lloyd Campbell (Glenwood RC, Minnesota, USA) (アフリカ系米国人) : ロータリーの多様性は私にとって何かと言いますと、頭に浮かぶのは「勇気」です、私が初めて参加した地区大会で5人の人が座っているテーブルにつきました。皆さんに自己紹介をするのに握手しようとして手を伸ばしたのですが、私のクラブの役員であったあるロータリアンが私を見て、「君はここにいる価値がない」といったのです。私は発言の自由が守られている国に住んでいるので彼が言ったことには驚きません。しかしテーブルに座っていた他のロータリアンの顔を見ても、そこにはショックというものはありませんでした。彼らは立ち上がって「そんなことをいうのは私のロータリークラブではない」というふうに言う勇気がなかったのです。だから私にとって多様性とは「勇気」です。なぜならロータリーには中核的価値観として100年以上守ってきた「多様性を認めること」があるからです。ですから多様性のために私たちは勇気をもって立ち上がっていくことがとても重要だと思います。

「花束」は2つの花ではできません。たくさんの花が必要です。虹も沢山の色が集まって初めて虹になっているのです。

P.ハリスは違う専門職の背景こそ見識を広め、個人の成長とビジネスの発展に繋がると言いました。

ロータリーは多様性に満ちています。多様性は事実であり、公平さは選択肢であり、インクルージョンは行動であり、ロータリーはみんなが仲間なのです。

編集後記

先日ある団体の研修会でハツ場ダムへ行ってきました。このダムは2019年10月の完成直前に来襲した台風の被害を防いで一躍有名になりました。

1947年9月のカスリン台風によって群馬県は未曾有の大被害を被りましたが、その対策として1950年代に計画されたダムです。

被害の様子は1950年に群馬県が編集した「カスリン颱風の研究」に詳しくまとめられています。

水陸両用バスに乗って湖面にダイビングし、ダムサイトまで進むと巨大な橋が見えてきます。水面から見るとなかなか壮観な風景になっています。

「耶馬溪しのぐ吾妻峡」、深い渓谷を横断する橋ですので、橋脚はダイナミックなものです。

ダムの工事中に川原湯温泉駅を訪れたことがあります。その時駅から長野原方向に巨大な橋脚が立っているのが見え、あそこまで水没するのか、とビックリさせられてしまいました。

「日本一短いトンネル」もダムの下流に水没しないで残っているようです。ダムの計画が出来た頃に生まれた編集子もすでに七十有余年になってしまいました。この間川原湯地区はダム建設「賛成」「反対」の荒波にもまれ続けていました。

今月号の表紙は高崎市鼻高展望花の丘です。コスモスは秋の風情を感じます。



ガバナー事務所よりお願い

ガバナー月信に関して

- 原稿の締め切りは、毎月15日です。ワードまたはエクセル書式で作成の上、メール添付し中野正美ガバナー事務所 nakano@rid2840.jp まで送信してください。なお、写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
- 新会員情報並びに訃報の締め切りは、毎月15日です。(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載となります。) 新会員につきましては氏名、入会日、職業分類、勤務先、役職、推薦者氏名を記入の上、写真を添えて、ガバナー事務所ホームページの専用欄かメールにてお送りください。なお、訃報につきましてはクラブ会長様に250字以内で追悼文を作成いただき、ご連絡をお願いいたします。

ガバナー事務所に関して

- ガバナー事務所の開所時間は従前どおり午前10時から午後5時となっておりますのでよろしくお願いたします。尚、原則として正午から午後1時までは昼休みとなっております。

月信への寄稿のお願い

- 毎月1日に発行しているガバナー月信ですが、是非とも第2840地区の各クラブで行われた奉仕事業やクラブの自慢などを、月信に寄稿してみませんか？

原稿締め切りは毎月15日になります。原稿を15日以前にガバナー事務所宛にメールしていただければ翌月号に掲載させていただきます。



中野正美ガバナー事務所

群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F

TEL 027-212-2840

FAX 027-212-2841